

BTA S-1006



CSテレビ放送用受信装置の 定格と望ましい性能

SPECIFICATIONS AND PERFORMANCE REQUIREMENTS OF RECEIVING
EQUIPMENT FOR THE TELEVISION BROADCASTING SYSTEM
USING COMMUNICATIONS SATELLITES

技 術 資 料

ARIB TECHNICAL REPORT

BTA S-1006 1.1版

平成4年8月 1.0版 策 定

平成8年4月12日 1.1版 改 訂

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

技術資料改訂履歴表

STD番号：B T A S - 1 0 0 6

技術資料名：C S テレビ放送用受信装置の定格と望ましい性能

策定年月日：1 9 9 2 年 8 月

改訂番号	改訂年月	改訂内容	記事
- 1	1996. 4. 12	C S テレビ放送用周波数帯域の拡大に伴う改訂	郵政省令改正に伴うもの。 第1回書面表決による規格会議決定

ま え が き

社団法人電波産業会は、無線機器製造者、電気通信事業者、放送事業者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な要件を「標準規格」又は「技術資料」として策定している。

「標準規格」又は「技術資料」は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と、併せて無線設備の適正品質、互換性の確保等無線機器製造者、電気通信事業者、放送事業者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の規格である。

本技術資料は、「CSテレビ放送用受信装置の定格と望ましい性能」についてシステム設計の立場から見た指針を示したもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、電気通信事業者、放送事業者、利用者等の利害関係者の参加を得た当産業会の規格会議の総意により策定されたものである。

なお、この技術資料は平成4年8月にB T A S - 1 0 0 6 として制定したが、今回CSテレビジョン放送用周波数帯の拡大に関する関係省令等の改正があり、現行での不整合点につき修正を行ったものである。但し、修正は現行のもの基本を尊重し、小幅度な修正にとどめた。

本技術資料が、無線機器製造者、電気通信事業者、放送事業者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

目 次

	頁
I 目的	(1)
II 適用範囲	(1)
III 用語の意味	(1)
IV 受信装置の構成	(2)
V 周囲条件	(3)
VI 定格	(3)
[1] 受信アンテナ	(3)
[2] CSコンバータ	(3)
[3] 接続ケーブル	(4)
[4] CSチューナ	(4)
[5] 別体形スクランブルデコーダ	(5)
VII 望ましい機能	(6)
[1] 非放送の検出及び遮断機能	(6)
[2] 表示機能	(6)
VIII 望ましい性能	(6)
[1] 受信アンテナ	(6)
[2] CSコンバータ	(6)
[3] CSチューナ	(7)
[4] CSチューナ入力端子における信号品質	(8)
[5] 総合特性	(9)
IX 試験方法	(9)
[1] 受信アンテナ	(9)
[2] CSコンバータ	(9)
[3] CSチューナ	(9)
[付録 1] CSチューナ試験方法	(11)
I 一般事項	(11)
II 測定時の留意事項	(11)
III CSチューナ試験方法の補足	(12)
1. 同一チャネル妨害比	(12)
2. 入力端子間アイソレーション（複数入力の場合）	(14)
3. 第2局発イメージ妨害比	(16)
4. 相互変調妨害比	(18)
[付録 2] CSテレビ放送用COATEC方式スクランブル デコードユニットの仕様例	(21)

[付録 3]	CSテレビ放送用COATEC方式の実験結果	(31)
[解説]		(35)
I	技術的条件とパラメータについて	(35)
II	受信装置の機能、形態など	(41)
III	アンテナ口径とG/T、指向性について	(42)
IV	CSコンバータの定格と性能について	(50)
V	CSチューナ入力レベルと接続ケーブル類	(51)
VI	CS共同受信用拡張チャンネルとCSチューナの定格、性能	(52)
VII	CSチューナの放送、非放送識別機能について	(58)
VIII	CSチューナの検波出力について	(59)
IX	CS受信装置のイミュニティ	(61)
X	スクランブルデコードユニットインターフェースの仕様について	(62)
[参考文献]		(65)
[付記]		(67)

付属資料 改訂比較表